

令和4年3月25日
調布市教育委員会指導室

令和4年2月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等 2件

発生日	発生場所	管理	学年	性別	事故等の概要
① 2/9 (水)	校庭	内	6	男	<p>【右肘骨折】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中休み、当該児童は、長縄をして遊んでいた際、縄にひっかかり転倒し、地面に右腕を打ち付けた。 ・養護教諭は応急処置を行い、昼休みに再度患部の確認を行った結果、腫れや痛みが見られなかったため、当該児童は、通常どおり授業を受けて下校した。 ・翌日、保護者から欠席連絡があり、病院で受診する連絡を受けた。 ・当該児童は、保護者同行のもと病院で受診し、右肘の骨折と診断され、処置を受けた。
② 2/28 (月)	校庭	内	6	男	<p>【左尺骨遠位端（えんいたん）骨折】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中休みの終わり間際、当該児童は、教室に戻ろうと校庭を走っていたところ、他児童の足につまずき、転倒して左腕を地面に打ち付けた。 ・養護教諭は応急処置を行うとともに、保護者に連絡した。 ・当該児童は、保護者同行のもと病院で受診し、左腕骨折と診断され、処置を受けた。

<中学校> 事故等 1件

発生日	発生場所	管理	学年	性別	事故等の概要
① 2/18 (金)	体育館	内	3	男	<p>【眼球の損傷】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業「バドミントン」において、他生徒がスマッシュしたシャトルが当該生徒の目に当たった。 ・養護教諭は、病院での検査が必要であると判断し、保護者に連絡した。 ・当該生徒は、教員同行のもと病院で受診し、検査を受け、角膜には異常がないが、定期的な検査を行うことになった。 ・3月4日（金）、当該生徒は定期的な検査の結果、瞳孔が緩んでおり光の調整が難しい状態が続き、後遺症が残るかもしれないと説明を受けた。